

## 令和 7 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

沖縄県

行事名称	第 7 2 回 文化財防火デー 安慶名城跡消防訓練
実施期間・日時	令和 8 年 1 月 2 6 日 ( 月 ) 1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 0 0
実施場所	国指定史跡 安慶名城跡 ( 沖縄県うるま市安慶名 )
主催者	うるま市教育委員会、うるま市消防本部

## ■実施内容

## 訓練の想定

・国指定史跡安慶名城跡に隣接する闘牛場内の枯れ葉より出火したと想定。出火に気付いた近隣自治会職員の通報により消防車が出動し、速やかに消火活動を行う。

## 訓練の内容

- ・近隣自治会長により火災を発見、周囲の人々に「火事だー 避難してください」と大きな声で火災発見を伝え、出火現場に近づかないよう呼びかける。共にいた自治会職員が消防署へ通報。その間別の職員が安慶名城跡入口まで行き、消防車を誘導する。  
消防車到着後、状況を説明。消防隊員による消火活動を実施。
- ・消火後、消防隊員の実演、指導による消火訓練を実施。消火器の使い方、消火の際の注意事項を説明後、自治会職員、幼年消防クラブの園児らが参加して、練習用水消火器を活用し、訓練を实地。

## 参加者及び役割分担

- ・うるま市みどり町 5 ・ 6 丁目自治会職員 ( 2 名 ) : 火災発見、消防車誘導、消火訓練
- ・うるま市天願自治会職員 ( 1 名 ) : 1 1 9 番通報、消火訓練
- ・うるま市消防本部 ( 6 名 ) : 全体統括、講評、放水訓練、消火訓練
- ・うるま市教育委員会 ( 2 3 名 ) : 現場立ち会い、消火訓練
- ・うるま市幼年防火クラブ ( 3 4 名 ) : 放水見学、消火訓練
- ・近隣保育園 園児、職員 ( 9 0 名 ) : 放水見学、消火訓練

## 特に工夫した点

- ・近隣地域自治会に参加を呼びかけ、地域にある文化財に対する防火意識を高めてもらうようにした。
- ・水消火器を活用した訓練に参加してもらい、消火活動を行った。
- ・幼年防火クラブの保育園に参加を呼びかけ、訓練の様子を見学、実際に消火器を使用して消火訓練を体験してもらい、地域にある文化財に対する防火意識を高めてもらうようにした。

## 問題点・課題

・今回の訓練場所である安慶名城跡は、観光客や地元住民が多く訪れる場所であるため、火災発生時に人が集まっている状況での避難誘導は困難になる可能性がある。避難ルートを表示や消防設備の整備など十分検討する必要があると感じた。

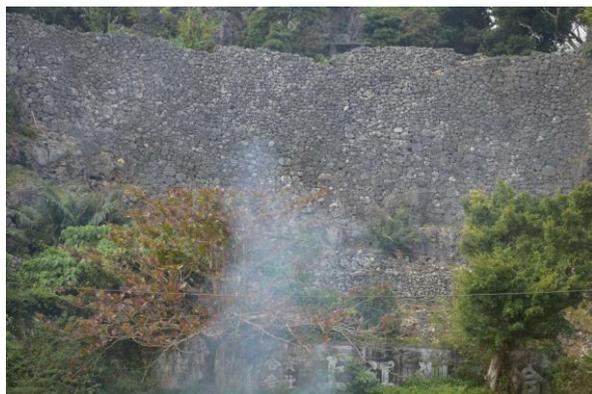
## その他

・毎年文化財防火デーにあわせて訓練を実施することで、改めて文化財保護の大切さや防火訓練の必要性を地域住民が再確認する良い機会となっている。

## 訓練風景

別紙

【訓練風景：国指定史跡 安慶名城跡】



○出火



○119番通報



○消防隊員による消火活動



○消火器の取り扱い説明



○消火訓練



○幼年消防クラブによる演舞

